

## 奈良県看護学会 抄録原稿作成方法

### 1. 言語

記述の言語は、日本語とする。

### 2. 抄録原稿

抄録原稿は、奈良県看護協会ホームページより「奈良県看護学会」所定の様式をダウンロードし、抄録原稿を作成する。抄録原稿は文章だけで作成することを推奨するが、図表等を入れる場合は、1点のみ可能とする。

### 3. 原稿枚数・文字数

A4 横書き（様式ダウンロード）1枚（両面不可）、本文 2000 字程度（引用文献、図表等含）

### 4. 様式

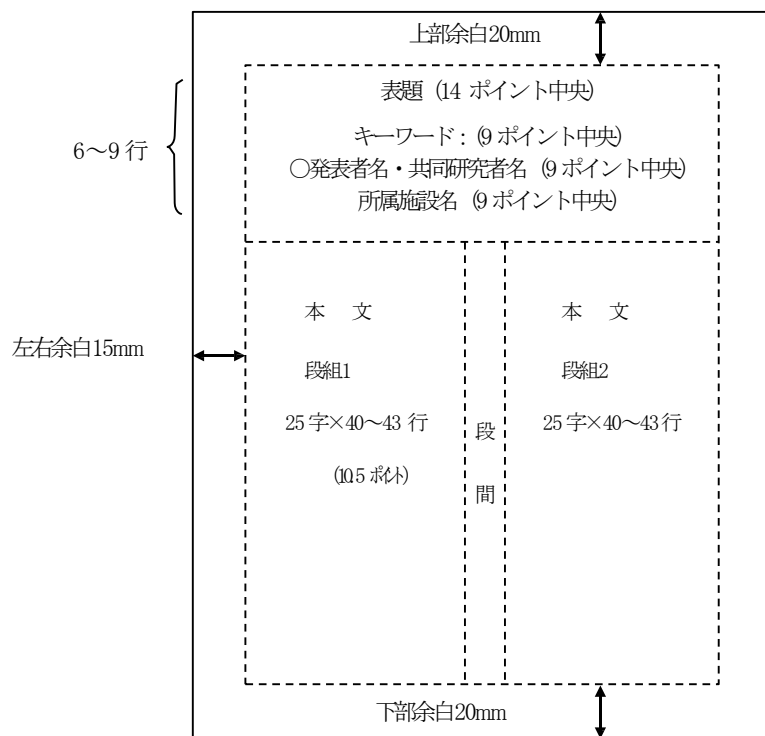
奈良県看護協会ホームページより様式「抄録原稿フォーマット」をダウンロードする。

様式の標準設定：上部が1段組み9行、下部は2段組み（全角25字×40行×2段）

#### 1) 様式「抄録原稿フォーマット」使用の注意事項

- 文字サイズは上段の表題は14ポイント（副題11ポイント）・他9ポイント、下段の本文は10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角、英文及びアラビア数字は半角とする。
- フォーマットの行数を変更する場合は、下記2)抄録原稿 見本、入力方法等をよく読んで作成すること。上下20mm・左右15mm余白と段間はフォーマットを厳守すること。

#### 2) 抄録原稿 見本



・上部一段組みで表題、キーワード(抄録内容を表す重要な語句を3個)、発表者名(氏名の頭に○印を入れる)・共同研究者名、所属施設を入力

・上部一段組みの部分は6~9行で使用し、下段の2段組は40~43行とする(フォーマット標準設定は、上段9行・下段40行)

### 3) 原稿入力方法

様式：抄録原稿フォーマット(ホームページからダウンロード)

余白・段組み設定済：下記所定の位置から文字入力をするると標準原稿として作成できます。

- (1) 表題・キーワード・発表者・共同研究者・所属施設名を明記する。
- (2) 文字フォント色は黒(写真製版のため、白黒明瞭な原稿)とする。

The diagram shows a rectangular frame representing the manuscript template. At the top center, the text '表題' (Title) is followed by an arrow pointing to a box containing the instruction '入力後「表題」は消してください。' (After input, please delete 'Title'). Below this, a red-bordered box contains the instruction '副題を入れる場合は、11ポイントとし、詳細はフォーマット参照' (If you include a subtitle, use 11 points, refer to the format for details). Underneath, the text 'キーワード:' (Keywords:) is followed by '○発表者名・共同研究者名' (Author name, co-researcher name) and '所属施設名' (Affiliation name). On the left side, an arrow points to a box containing the instruction '予め10行目(2段組エリア)から文字が入力されるように設定しています。' (We have set it so that text is input from the 10th line (2-column area)).

## 5. 構成

### 「表題」

研究(実践)内容を適切に表現していること。

### 「本文構成」

原稿は、目的・方法・倫理的配慮・結果・考察・結論・引用文献の項目別にまとめ、各項目にはローマ数字で番号をつける。

項目は【 】太字とする  
記号・符号の順番 1. … 1) … (1) … ① … a.

- 【目的】 …… 動機、背景、意義、明らかにしたいことなど
- 【方法】 ……
- 【倫理的配慮】 …… 別紙②「倫理的配慮とその記述に関する留意点」を参照し記載する
- 【結果】
- 【考察】
- 【結論】 ※
- 引用文献 ※

実践報告は※【結論】・引用文献 省略可

### 「図表等について」

- ・図、表、写真を挿入する場合、論述の根拠となるデータを厳選し、いずれか1点のみとする。また、標本数(n=●)、%や人など、単位を記載すること。
- ・図表には番号とタイトルをつける。タイトルは内容が簡潔にわかるようする。タイトル表示は、図および写真は下部、表は上部にセンタリングで表示する。
- ・写真、図、表、図や表の文字、数字は、白黒印刷で判別可能なものを挿入すること。(明瞭な図表等であるか事前に白黒印刷して確認しておくこと)

「引用文献について」

- 1) 引用順に本文の引用個所の肩に<sup>1)</sup><sup>2)</sup>と番号をつけ、本文原稿の最後の一括して引用番号順に記載する。
- 2) 参考文献の記載は不要
- 3) 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。
- 4) 記載方法

【雑誌掲載論文】

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：看護研究の〇〇〇について, 〇〇看護, 25(11), p. 35-38, 2008.

例) 学会花子, 日本協子, 清瀬看子, 他：看護の〇〇〇研究, 第〇回日本看護学会論文集(看護管理), p. 5-8, 20△△.

【単行本】

著者名：書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：看護実践研究の手引き(3), 〇〇看護出版, p. 145-148, 2006.

著者名：表題名, 編者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：研究における〇〇, 日本協子編, 看護実践研究(2), △△出版, p. 76-88, 2007.

例) 前掲書1), p. 100-115.

【翻訳書】

原著者名：書名(版), 発行年, 訳者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) Alice Williams : Nursing Research(4), 2001, 学会花子訳, 看護研究(4), 〇〇看護出版, p. 298-280, 2003.

【電子文献】

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次), アクセス年月日, URL

発行機関名(調査/発行年次), 表題, アクセス年月日, URL

例) 文部科学省, 厚生労働省(2014), 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針, 2015年, 4月10日閲覧, <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf>.

\* 公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする